学校番号	３１６

平成３１年度　芸術科［書道］

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	書道Ⅲ　（教育図書）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

創作を中心に授業を展開します。漢字仮名交じり書の研究と創作、古典の特色をいかした表現の研究（漢字・仮名作品）、日常の中での書のあり方の研究と作品制作を行います。また、卒業制作として大字小字数創作に取り組み、校内ギャラリー及びリビエールホールに展示します。豊かな自己表現力育成を目指すとともに様々な作品を多く鑑賞しましょう。

2　学習の到達目標

書道Ⅰ・Ⅱで学んだ内容からさらに発展させた創造的な作品制作を行い、自己表現力、鑑賞力を身につける。さらに、書文化の理解を深め、感性を磨き生涯にわたり書作品を愛好する態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け、表している。	日常生活の書の伝統と文化について幅広く理解し、その評価を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 レポート ワークシート	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	オリエンテーション	授業を受けるにあたっての考え方、道具、 設備、提出物、評価等説明。	○				a: 質問・対話ができている。	観察
	作品鑑賞	教室内150展示作品の鑑賞と鑑賞レポート の提出。	○			○	a:積極的に鑑賞できている。 d:主観的に表現されている。	観察 レポート
1	教科書より臨書	教科書全体より書道Ⅲで扱う内容の説明。 いろいろな書体の臨書に挑戦する。 特色ある作品の選択と全体構成の独自性。	○	○			a:熱心さ、関心度が高く取り組めている。 b:嗜好性と表現の工夫ができている。 c:基礎的な書表現の技能ができている。 d:興味を持って作品を鑑賞できている。	観察 ワークシート 提出作品
	実用書道①	硬筆による書写。 読みやすく美しいボールペン字の学習(履歴書、原稿用紙、手紙文等)	○		○		a:実用書の有意性を理解し、積極的に取組んでいる。 b:様式・用途に適した書を判断できている。 c:整った字形・整った構成で文字や文章が書けている。 d:様式・用途に適した書を理解できている。	観察 ワークシート 提出作品
	絵手紙	絵と簡単な文で気持ちを表現する。 ①作品の鑑賞及び説明 ②実習、創作活動	○	○			a:自由な発想をひらめかせ、積極的に取組んでいる。 b:自由な発想をひらめかせ、表現に工夫ができている。 c:自由な発想をひらめかせ、技能を効果的に用いている。 d:生活の多様な事柄から表現の発想を得て作品に反映できている。	観察 ワークシート 提出作品

2	詩や言葉を書く	題材にふさわしい表現の研究。 ①紙面構成・余白の効果 ②文字造形・筆、紙による表現の変化		○	○		a:自由な発想をひらめかせ、積極的に取組んでいる。 b:自由な発想をひらめかせ、表現に工夫ができている。 c:自由な発想をひらめかせ、技能を効果的に用いている。 d:生活の多様な事柄から表現の発想を得て作品に反映できている。	観察 ワークシート 提出作品
	得意分野の選択作品の制作	創作と作品づくりの説明。 ・少字数・漢字仮名交じり書・漢詩・仮名から選択して創作 ・デザイン原稿作り ・表現効果の研究		○	○		a:上に同じ b:上に同じ c:上に同じ d:上に同じ	観察 ワークシート 提出作品
	実用書道②	社会における筆文字、ペン字の研究（のし紙、はがき、封書、メモ書き、ポスター、数字、英文）	○			○	a:実用書道①に同じ b:実用書道①に同じ c:実用書道①に同じ d:実用書道①に同じ	観察 ワークシート 提出作品
2 3	卒業制作	漢字1文字を創作表現する。 書道Ⅰ～Ⅲで学んだ力を総合的に発揮し、卒業制作に相応しい書道大作品を制作する。 ・書道大字典 ・近現代書家の作品鑑賞 ・デザイン原稿作り	○	○	○		a:自由な発想をひらめかせ、積極的に取組んでいる。 b:自由な発想をひらめかせ、表現に工夫ができている。 c:自由な発想をひらめかせ、技能を効果的に用いている。 d:生活の多様な事柄から表現の発想を得て作品に反映できている。	観察 ワークシート 提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。